

新着情報

- 2021年度入試から定員が40名減少。
- 英語の強化に取り組んでいる。GTECには全員が取り組み、外部検定資格の取得に尽力している。希望者は個別に英検準2級・2級の対策の補習を行っている。
- 大学推薦入試対策を強化。マンツーマンに近い形で小論文や総合型選抜・学校推薦型選抜対策に取り組んでいる。
- 賀茂手帳というスケジュール帳に加え、「Classi」を導入し、生徒の学習状況をインターネット上で管理している。
- 新入試対応のため、アクティブラーニング・ペアワークを1年生から導入。各大学の入試研究を重ねている。

入試結果

	募集定員	選抜Ⅰ			選抜Ⅱ			選抜Ⅲ	
		定員	受験者数	倍率	定員	受験者数	倍率	定員	志願者数
2018年度	240名	48名	90名	1.88倍	192名	226名	1.18倍	—	—
2019年度	280名	56名	104名	1.86倍	224名	234名	1.04倍	—	—
2020年度	280名	56名	83名	1.48倍	224名	230名	1.03倍	—	—

2021年度募集要項

◆選抜Ⅰ

- <募集定員> 48名(定員の20%)
- <選抜方法> 調査書・面接+小論文

>>2020年度入試実施状況<<

- <小論文> 60分・全2問
- <面接> 6分・個人面接(先生2人:生徒1人)

◆選抜Ⅱ

- <募集定員> 192名(定員の80%)
- <傾斜配点> —
- <学力:調査書> ①ほぼ同等…144名
②学力:調査書(7:3)…48名(学力重視)定員の20%対象
- <全員面接> —
- <実技検査> —

学校情報

●選抜Ⅰについて

- 面接は一問一答式ではない論理的な答えが求められるような深い質問が多くなっている。
- 論文は2題。国語的なものと、グラフなどからの読み取る力を試す問いが出題される傾向があり、時間が不足しがち。
- 内申が低い場合の大逆転はあまり期待できないので、ある程度の内申が必要。
- 英検・漢検・数検のアピールは準2級以上がのぞましい。英検は3級から加点される。

●Sクラス(発展クラス)について

- 2年生から理系・文系それぞれ1クラスの2クラス。広島大を中心に国公立大への進学を目指す。
- Sクラスは長期休業中の補習と合宿に全員参加。
- Sクラス導入により、学校全体が勉強に向かう雰囲気変わった。
- 部活動との両立も可能。国公立大学合格者のほぼ90%が部活動に所属している。

●進路に向けて

- 出張講義…大学教員による講義。志望学部の先生の授業を受講。複数講座を受講することで学部の比較もできる。
- 地域の方の講話…地域と世界をつなぐ取り組みであるGAP(Global Action Program)のひとつとして、地域で活躍する人々の講話により、職業理解を深める。
- 課題研究…生徒自身が決めた研究課題をレポートにまとめ発表。大学推薦入試やAOの面接などでも有利な材料となる。
- 研修旅行…研修旅行で、グループごとに大学や企業を訪問。自分たちで計画・立案。異文化交流の機会と習った英語を活用する機会として重視している。現高1からはシンガポール・マレーシアを訪れ、よりグローバルな視点をもって地元東広島を見つめ直す学習に取り組み、それを卒業研究に生かしていく。

●学力向上に向けて

- 週末課題・長期休業中の全員補習・習熟度別授業・入学時スプリングセミナー・冬、夏休み補習・高2後半にプレステージセミナー(江田島での学習合宿)・進路別授業等で強化。宿題のチェックも厳しい。
- 週2回、朝のSHRの時間を活用して「コラム学習」に取り組み、大学入試の記述対策を行っている。
- 朝は、週初めに週末課題のチェックが行われる。細部にわたり、教科担当の先生からチェックが行われる。

●広島大学との連携について

- 広島大学の公開講座を受講(希望者)、大学院留学生との交流、教育学部生の教育実習、進路講演の講師招へい、ESDの研究等、地の利を活かした連携をしている。高1生は全員オープンキャンパスに参加している。

●クラブ活動について

- 毎週月曜は全クラブ活動なし。Sクラスは全員補習に参加だが、部活動との両立もできるような配慮がある。
- 部活動加入率は85%をこえる。文化部、運動部ともに県内の公立高校では圧倒的に盛ん。県総体の出場は県内でトップクラス。
- レスリング部・アーチェリー部・ソフトテニス部・ハンドボール部・卓球部・水泳部など近年インターハイ出場。軽音楽部は全国総合文化祭出場。登山部・バレーボール部・新体操部・野球部・陸上部・弓道部・吹奏楽部など中国大会や県上位で活躍。
- 部活動と学習の両立のため、18時頃には終了、18時半完全下校。
- 部活動ではサッカー・テニス・ソフトボールなどに多くの外部講師を招いている。

●その他

- 遅刻者ゼロに向けて取り組み、成果も出ている。
- 体育祭や文化祭、年2回のクラスマッチなどの行事も大切に、生徒会を中心として生徒全体で丸となって取り組んでいる。

クラブ活動

- 体育系 硬式野球/サッカー/ソフトテニス/バレーボール/剣道/柔道/バスケットボール/ソフトボール/陸上競技/卓球/アーチェリー/新体操/登山/ハンドボール/水泳/レスリング/弓道
- 文化系 吹奏楽/演劇/文芸/茶華道/科学/英語/放送/美術/書道/軽音楽/写真/生活芸術

進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。()内は、過年度生の内数。

	難関国立大	広島大	国公立合計	早慶上理	明青立法中	関関同立	私大合計	短大	専門学校	就職
2018年度	0名(0)	6名(0)	73名(2)	0名	1名	7名	396名	18名	25名	8名
2019年度	1名(0)	16名(6)	90名(11)	1名	1名	10名	474名	13名	27名	4名
2020年度	0名(1)	9名(1)	90名(5)	0名	0名	9名	406名	11名	17名	4名